



報道関係者各位

2026年7月3日

Mirus 合同会社

一般社団法人 Dynamic Heritage

—世界初、能 × ドローン が開く文化の入口—

日本の伝統文化「能」から学ぶ「INORI—祈り—」プロジェクト始動

—クルネットワーク^(※1)“見えない感性”を体験と対話から学ぶ感性探究学習を加速—

Mirus(ミルス)合同会社(本社：神奈川県横浜市、代表：後藤幸江)および一般社団法人 Dynamic Heritage (本社：広島県東広島市、代表理事：田村かすみ)は、東広島 SDGs パートナー企業の共創事業として2025年に立ち上げた、感性・文化・教育・表現領域におけるプロフェッショナル人材の集合体「クルネットワーク」において、**感性探究学習プロジェクト第一弾**として日本の伝統芸能「能」を起点とした探究学習プログラム「INORI—祈り—」を始動いたします。

本プログラムでは、**能楽師・梅若基徳氏**(シテ方観世流能楽師／西宮能楽堂主宰)の監修のもと、能の思想と身体性を体験的に学びます。また、**映像作家・鈴木直斗氏**(SKY AROUND 代表)による映像表現を通じて、能楽堂という空間と身体性を再構成し、**伝統とテクノロジーが交差する新たな文化を開き、次世代へ届けるプロジェクト**です。

このプログラムは能からスタートします。能が600年以上続く最古の伝統芸能であると同時に、「究極の引き算の美学」を体現している文化であると考えています。近年、情報化社会の進展により、人間の身体性や感受性の希薄化が課題となっています。余白、間、沈黙、身体性などの要素によって構成される能は、情報過多の現代において、人間の感覚を根本から問い直す入口となると確信しています。

私たちは本プロジェクトで展開する文化的実践を通じて、身体性や感受性を通して目に見えないものを感じ、問いを立て、解決へと動く「人にしかできない学び」に再接続することを目指します。そして、日本人が大切に守ってきた感性を通して、「問いを立て、生き抜く力」が自然を身につく体験を創出していきます。

《イベント情報：能とドローン映像作品&メンバーによるトークセッションを公開》

始動を記念し、初公開となる能とドローン映像の上映およびメンバー4人によるトークセッションを公開いたします。能が受け継いできた祈りの心と、現代の映像表現が会うとき、どのような景色が立ち現れるのでしょうか。新たな文化がひらく瞬間を、ぜひご覧ください。

➤世界初！能×ドローン映像・共創メンバートークセッション「INORI—祈り—」への想い

[「INORI—祈り—」世界初「能×ドローン」から開く新たな文化体験 - YouTube](#)

https://www.youtube.com/channel/UCR_ZQn30jDQWEN9mPmd2UIA

(※1)クルネットワークとは？ 各分野のプロフェッショナルがそれぞれの専門性を持ち寄りながら、文化や科学、技術に宿る知を再編集し、新たな学びと創造を掛け算で生み出す共創エコシステムです。2025年より実践の場としてクルネットワークスクール(クルスク)を開始し、知識習得にとどまらず、「感じること」「問いを立てること」「対話すること」を学びの中心に据え、体験と身体性を通じた感性探究型学習を構築。今後は、建築、農業、宇宙など地域を超えたプロジェクトを発足させ、体験を通じた学びを加速させていきます。

《プロジェクト共創メンバーのプロフィールとINORIへの想い》



梅若基徳 UMEWAKA Motonori

シテ方観世流能楽師

公益社団法人能楽協会・一般社団法人日本能楽会 / 西宮能楽堂主宰

14世紀より代々続く能の梅若家に生まれ、初舞台は3歳。関西を中心に日本各地での公演、海外公演も多数加。「能楽」の更なる可能性も高めたいと考え、日本の伝統芸能や文化の普及振興に力を注ぐ。2017年西宮能楽堂を開館運営。

古典邦楽だけでなく多様な公演や企画を開催する。

人はなぜ「祈る」のか。能はなぜ「鎮魂」し「祝福」するのか。学校教育や文献だけでは学べない多様な視点、見たことのない映像世界や日本文化を通じ、自己の心や視野を広げられるプロジェクトをご提案します。



鈴木直斗 SUZUKI Naoto

SKY AROUND 代表

映像作家。EXPO 2025 大阪・関西万博や石川県立図書館などの大型施設を撮影。専用の超小型FPVマイクロドローンを用い、既存の視点では捉えきれなかった世界を新たな角度から描き出す映像表現を追求している。空間に眠る物語や気配を映し出し、その映像を見た人が新たな視点を得たり、誰かと語り合ったりするきっかけを生み出している。

FPVマイクロドローンによる独自の視点から空間の気配や、その土地に流れる時間を映し出すことで、新たな発見や対話のきっかけを生み出し、人と人、人と地域をつなぐ架け橋となる場を提供します。



田村かすみ TAMURA Kasumi

一般社団法人Dynamic Heritage 代表理事

神戸大学大学院国際協力研究科博士後期課程単位取得。住友信託銀行勤務を経て、日本語教師、私立中高一貫校教員、副校長を歴任。東広島市教育奨励賞最優秀賞、国際理解教育賞論文最優秀賞など教育実践賞受賞多数。現在は広島県にて80年の歴史のある呉服店を事業承継し、女性のキャリア形成支援に取り組む。

能に宿る祈りの心を海と空へ。本プロジェクトを通して、身体性や感受性を通して目に見えないものに気づき、一人ひとりが自分らしく生きながら互いの違いを尊重し、平和な未来を共に築くことを目指します。



後藤幸江 GOTOH Yukie

Mirus 合同会社 代表 / 嗅覚思考研究所 主宰

事業構想大学院大学卒。事業構想修士 (Master of Project Designer) / 家庭科教諭免許保持
上場企業で20年間培った多角的な視点から課題を捉え、分析から実装まで一貫通貫で導く。
伴走型支援・プロデュースを得意とする。感性と思考をつなぐ嗅覚思考メソッドを軸に、日本文化に息づく身体性と感性を再編集し、体験と対話を通じた学びに取り組む。

目に見えないものにこそ価値がある。情報の波に流される時代から、感性で風を読む時代へ。究極の引き算である能を、体験を通して学び、編みなおし、新たな文化を開く。人にしかできない価値の追求とともに。